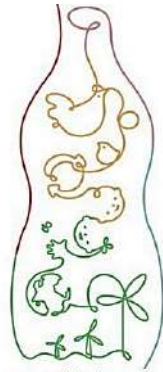


- 1 食の安全にこだわります。
- 2 健康な食べ方を大切にします。
- 3 国内自給力アップをめざします。
- 4 遺伝子組み換え作物を認めません。
- 5 有害物質ゼロをめざします。
- 6 自然資源を大切に使います。
- 7 ごみの削減に取り組みます。
- 8 原発のない社会をめざします。
- 9 おたがいにたすけあう社会をめざします。
- 10 自分たちで決めて、自分たちで実行します。

第一次 生活クラブ 2030 行動宣言



いろいろなところで目にする「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」(以下、SDGs)は、貧困や飢餓、気候変動など人類全体の課題を解決するため国連で合意された世界目標です。

生活クラブはこれまでも生産から消費、廃棄に至るすべての過程で「安全・健康・環境」を最大限に追求してきました。SDGsの目標を達成するために生活クラブの事業や活動でさらに推進すべきことをまとめたのが「第一次 生活クラブ2030行動宣言」で、8つの重要目標を定めています。

今回は、重要目標6.についてみてみましょう。

生活クラブはSDGsの理念に通じ、かつ留まらない活動を実行していくことを約束します。

※詳細は生活クラブ連合会ウェブサイトの「理念・ビジョン」を参照してください。⇒



8つの重要目標 No.6

貧困と孤立を見過ごさず、自立に向けて寄り添い、 支え合い、多様な居場所と働き方をつくります。

現代社会が生み出す貧困に目を向け、広がる格差と社会的弱者を孤立させる社会構造の変革をめざして、緊密なセーフティーネットを構築します。地域の連携を強化し、誰もが役割のある、お互いがたすけあえる社会をめざします。

● 食の再配分と食育の推進

首都圏近隣では、消費材をつくる生産者が集まる「生活クラブ親生会」と連携し、生活クラブフードバンクの取組みを推進しています。食品の提供先はこども食堂、居場所運営団体など、さまざまに広がっています。都市生活でも、ランチ神戸学園都市を拠点としたフードパントリーへの協力を呼びかけました。

● 組合員どうしのたすけあい「エコロ制度」

生活クラブ独自のたすけあいの仕組みです。制度内容は各地の生活クラブによって異なりますが、組合員どうしが「お互いさま」の気持ちでたすけあうという趣旨は同じです。現在、14都道府県の生活クラブで実施されています。



● 私たちの生活クラブ生協都市生活でも

美容院に行く間子どもを預けたり、家を留守にする時の庭木の水やりを頼んだり、ちょっとした困りごとを地域で解決出来たら、ずいぶんと日々の生活の負担は楽になるのではないのでしょうか。気軽に「お願い!」「いいよ!」と言える、お互いさまのたすけあいを応援する仕組み「エコロたすけあい制度」を作っています。

2Pに続く



関連するSDGsの目標



公式ウェブサイト

機関紙「都市生活」カラー版既発行分はこちらで。



Facebook ページ



Instagram

第一次生活クラブ2030行動宣言

8つの重要目標 No.6

貧困と孤立を見過ごさず、自立に向けて寄り添い、
支え合い、多様な居場所と働き方をつくります。

「エッコロたすけあい制度」

● 「エッコロ」とは…

「はい、どうぞ」という意味のイタリア語。マスコットキャラクターはうさぎのエコびよん、逆さにしてみると両手が図案化されています。エッコロには困ったときに手を差し伸べてたすけあうという思いが込められています。



エコびよん

● 私たちのエッコロ

「困りごとを頼める人がなくて辛かった。」「私にできることがあれば誰かの手助けをしたい。」「こんな組合員からの意見を受け、ちょっとした困りごとを組合員どうしで解決できるしくみを作り出していきたい、と2016年に「エッコロたすけあい制度」を開始しました。

月100円の掛け金を出し合って、日常生活でのちょっとした困りごとを組合員どうしでたすけあうと、助けた人に制度からケア金が支払われます。

● これまでに…

「体調が悪かったので、子どもの塾の送迎をお願いした。」「来客用布団を片付けてもらい助かった。」「孫の面倒を泊りがけで見に行くことになり、犬の散歩をお願いした。」など1600件(開始から2021年8月まで)を超えるたすけあいが行われ、多くのありがとうの声が寄せられ、組合員どうしの新しいつながりも増えています。

その反面、「今困っていることはないから」「忙しい毎日でたすけてあげることはできないから」などの理由でなかなか加入者が増えない現状があります。



● みんなで作っていこう

今困っていなくても、何がいつ起こるかわからない今日この頃。子育て中や高齢になって、ちょっと人の助けを借りたいとき、身近にたすけあえる仲間がいることはとても心強いものです。そんな関係作りを、エッコロたすけあい制度で応援していきたいと考えています。私たちが私たちのために作っているのだから、社会の変化や要望に合わせて変えていくことができます。みんなが使え、共感できる制度をめざしています。一緒に明日の安心をつくっていきませんか？

毎月、「エッコロレター」をこの機関紙と同時に配布しています。申込書もついていますので、ごらんください。



組合員どうしの
たすけあい



牛乳ドーナツ
6個 300円(税込324円)



が嬉しいんです。(以前開催した生産者交流会では、実際に調理室でドーナツ作りを実演してくれました。)

忙しくて時間がない時でも、手作りに近いおやつって、子育て中のママはもちろん、食品添加物が気になる方にも嬉しいですね。息子は、同じ生産者の消費材ミニリングドーナツよりも、こちらの方がふんわりしていて好きだと言います。どちらも注文して食べてみてください。(濱田尚美)

生活クラブの消費材の特長の一つですが、原材料が“つながって”います。このドーナツも、牛乳、蜂蜜、マーガリンは提携先のものだから、同じ消費材。水を一切加えず牛乳だけで練っています。だから、シンプルにおいしい。家庭で手作りしたような素朴な甘さと優しい味です。その上、作ろうと思えば、家庭で材料が揃うところ



牛乳で、心も体もポカポカに!

冬も1日コップ1杯の牛乳を!



冬も牛乳!の理由 その①

～冬の牛乳は美味しいよ～

“夏は牛乳もたくさん飲んでアイスクリームもヨーグルトも食べるけど、冬は飲む量も食べる量も減る…”よくあることだと思いますが、牛さんたちの事情はちょっと違うようです。牛さんたちは暑い夏は苦手で乳量が減り、一方冬は元気で乳量が増えるそうです。牛さんたちは1年中生乳を出し続けています。工場製品のように生産量を調節することができません。これからもずっと安全で美味しい牛乳を飲み続けるために、乳量が増える冬も牛乳!を心がけたいものです。寒い時期は、乳脂肪分が増えて濃く美味しくなる牛乳。シチューやグラタンなどお料理に使ったり、ホットミルクやチャイなどの温かい飲み物で、心も体もポカポカになってください!

冬も牛乳!の理由 その②

～風邪対策に牛乳を～

牛乳に含まれる乳糖は大腸に届いて、もともとお腹の中にいる善玉菌のエサになり、善玉菌を増やして腸内環境の改善に役立ちます。腸内環境が良くなると免疫力が高まり、風邪を引きにくくなります。「腸活」に牛乳!始めませんか?

1日1杯の牛乳!の理由

～5大栄養素が全部入っている!～

たんぱく質、脂質、炭水化物(糖質)、ビタミン、ミネラルを「5大栄養素」といいます。これら全ての栄養を含んでいて、その吸収率が良く、しかも手軽に摂ることができるのが牛乳のスゴイところ。最近話題になっている新型栄養失調の予防にも役立つといわれています。



ジンジャーミルクティー



< 材料 >

- ・パスタライズド牛乳 200ml
- ・コンデンスミルク 大さじ2
- ・シナモンスティック(又はパウダー) 適宜
- ★根生姜(すりおろす) 5g
- ★紅茶ティーバッグ 2袋 (1袋2～3g)
- ★水100ml

< 作り方 >

- ① 紅茶ティーバッグのタグはカットする。小鍋に★を入れ火にかける。フツフツと沸いてきてから1分ほど煮出し、牛乳を加えて沸騰する直前で火を止める。
- ② カップにコンデンスミルクを入れ、①を注ぎ、スプーンでよく混ぜる。シナモンスティック(又はパウダー)を添え、お好みで混ぜる。

メイン材料は3つ!

じゃがいものミルクグラタン

< 作り方 >

- ① ジャがいもは皮をむいて1～2mmくらいの薄切りにする。
※ソースにとろみをつけるため、水にさらさない。
- ② スキレットに①のじゃがいもを並べ入れ、塩とバターを加え、牛乳をひたひたになるまで入れる。
- ③ 火にかけて沸騰したら火を弱めて、じゃがいもが柔らかくなるまで煮る。(約10～15分) ※吹きこぼれに注意して下さい
- ④ 少しとろみがついてきたらピザ用チーズをのせ、200度に熱したオーブンで焼き色がつくまで約10分焼く。焦げ目がついたら出来上がり。

※スキレットがない場合は、鍋で煮てから耐熱皿に移し、チーズをのせて焼きます。



食育活動もオンラインで！

今年は食育スタジオでの活動がいつものようにできませんでしたが、オンラインによる食育セミナー&クッキングを行い、大きな成果がありました。

「食の教室」オンライン講座

丹精國鶏の冷蔵供給に向け、6月から7月にかけて5回連続講座として、鶏肉をテーマに食の教室を開講しました。9名の申し込みがあり、全日出席の方もありました。鶏肉のセミナーと部位別の料理方法を伝えました。参加者どうしの意見交換などもあり、前向きに取り組んでもらえたことはよかったです。



上) いつもピンクのチラシでお知らせ。

中) オンラインの準備完了。

下) 飾り切りも大写真でよく見えます。



乳幼児を持つ親のための食育講座

9月に3回、おやつをテーマに、添加物や糖分、油分についてのセミナーと、手作りおやつを紹介しました。延べ37名の申し込みがあり、乳幼児の親だけでなく孫に伝えたいからと多世代の方の参加がありました。特に、ゼラチンを使ったおやつ企画には多くの申し込みがありました。

西宮支部と一緒に食育企画

11月、年末年始の食卓をテーマに、練り製品の添加物セミナーとローストビーフと伊達巻の作り方の実演、かまぼこの飾り切りを行いました。蒲鉾の飾り切りは、子どもと一緒にできそうだと好評でした。


おうちでクリスマス企画

12月には豚肉や生クリームセミナーと、ローストポークとサンドイッチ、ケーキの企画を行いました。22名の申し込みがあり、手軽に消費材を使って家でクリスマスを楽しめることを伝えました。



豚肉の学習もしました。

オンラインでの食育企画には、これまで食育スタジオまで足を運ぶことができなかった方の参加が多くありました。また手元をカメラでとらえることで料理方法がよく分かったと好評でした。おいしい匂いまでは届けることができませんが、「家で作ってみます」と多くの方から感想がありました。



100円のたすけあい

問合せ先：組織部(078-904-3260)中田

コーディネーターが紹介します

ケアをお願いできるエッコロ加入者(ケア者)が身近にいない場合は、センターへ電話してください。コーディネーターがケア者を紹介する制度があります。

65歳以上の加入者から、今まで一人でやってきたが体力が落ちてきたので、掃除や片付けなどを手伝ってほしいとの依頼がありました。ケア者を紹介して先日ケアが行われ大変喜ばれています。

10月 エッコロたすけあい制度利用状況

加入者：1,229人

給付申請件数	9件
給付金額	8,000円
事務費(審査会会場費、交通費、活動費)	5,440円

エッコロ講座講師登録2件 コーディネート成立1件

しかしながら近くにケア者がいない、日程があわないなどでケア者を紹介できない場合もありました。一人でも多くの方の支えがあってこそ、困りごと解決の可能性も広がります。エッコロの輪が少しでも大きくなって、困りごとが一つでも多く解決できればと思います。(コーディネーター 重田聖子)

遊びに来てね♪

■みんなのひろばリーチ■

多世代がつながる居場所づくりをめざしています。

申込みは本部センター(小松)かウェブサイトから↑↑↑

オンライン	2/10(木)	3/10(木)
-------	---------	---------

● オンラインで (第2木曜 10:30~11:30)
Zoomミーティングで、自宅から参加。

● あすパークで (第3火曜 10:30~11:30)
JR六甲道駅近く、大和公園内の「あすパーク」で開催。

あすパーク	2/15(火)	3/15(火)
-------	---------	---------

署名にご協力ありがとうございました

生活クラブでは、より良い暮らしのため、国などに様々な意見を提出する活動をしています。今年度取り組んだ活動の成果をご報告します。

未来へつなげる♪ エネルギーアクション!

近年頻繁に起こる自然災害の原因の一つ、温室効果ガス排出削減のためには、化石燃料を使う火力発電や大きなリスクを伴う原子力発電を、太陽光や風力、バイオマスなど環境負荷の少ない発電方法に切り替える必要があります。

生活クラブでは再エネ中心の「生活クラブでんき」の共同購入を勧めるとともに、国の第6次エネルギー基本計画改定を見据えて、5月に以下の意見を国に働きかける署名活動を行ない、都市生活で1200筆が集まりました。

- ◆ 2030年に再エネ電力目標を60%以上、2050年には100%に
- ◆ 原発は即廃止し、石炭火力発電は段階的に縮小し2030年までに廃止に
- ◆ 脱炭素社会に向けて、再エネ主力電源化の推進と政策転換を早急に



署名活動を中心に、各地の生活クラブで「エネルギーアクション」をすすめました。

その他の署名やパブコメ※にも

8月の「種苗への遺伝子操作の有無の表示を求める署名」には1489筆、提出までの限られた時間で直接の声掛けにより集めた「ALPS処理水海洋放出に反対する署名」には、130筆が集まりました。(それぞれweb署名含まず)

昨年末に運営メンバーで取り組んだ「PRTR法指定物質にせっけんを含めないよう求めるパブコメ」には、全国から多くの意見(生分解性指摘494件、指定反対1192件)があり、10月に対象物質としない結論に至りました。第6次エネルギー基本計画は、私たちの意見が十分に反映されたものにはなりませんでした。地道な活動が社会を変える一歩になると実感できる事例となりました。(※パブリックコメント=行政機関がルールを定めるときに、事前に一般から意見を求める制度)



ついで すみか 終の棲家 看取りまで

後編

小規模多機能型居宅介護 パンセ武庫之荘ホーム
管理者 池田 啓一 (寄稿)

生活クラブの関連団体、認定NPO法人都市生活コミュニティセンターが運営している「パンセ武庫之荘」。先月に引き続き、小規模多機能型居宅介護「パンセ武庫之荘ホーム」の管理者である池田啓一氏に、パンセの願いを叶えようと日常業務の中で奮闘している様子を伝えていただきます。

== * == * ==

小規模多機能パンセの開設から12月でちょうど4年。病院や自宅で亡くなった方を除くと、この間に計13名の方々の最期を看取りました。死因別では、老衰7名、がん3名、心不全2名、肝硬変1名となります。

老衰の方々の経過は、ある程度まで共通でした。亡くなる数週間から数日前までは比較のお元気ですが、徐々にあるいは急に食事量・水分摂取量が減ってきます。亡くなる直前まで意識は比較的良好に保たれていますが、次第に呼吸が浅くなり、そうして静かな最期を迎えます。「しんどい」という訴えが時折ありますが、基本的に痛みや苦しみが続くケースはありませんでした。息を引き取る直前に見守る家族の前でにっこり笑った(ように見えた)という方もあります。

がんで亡くなった方々には鎮痛薬が処方されていました。

時々の強い痛みも、その都度の服薬で痛みはすぐに収まるようでした。2名の方は、亡くなる直前まで意識は保たれ、家族やスタッフとのコミュニケーションもとれていました。最期は老衰の方と同じ経過をたどったように見えます。お一人の場合は、訪問してくれた幼いひ孫さんたちの元気な様子を見て満足そうに微笑まれ、ひ孫さんたちが帰った数時間後に静かに旅立たれました。ただ3名のうち1名の方はまだ中年期の前半で進行も早く、病魔が頭部だったので認知機能も身体機能も日に日に衰えていきました。それでも最期の日まで、朝から夕方まではパンセで過ごし、夕食と朝食は自宅で家族と一緒に摂るという生活が続きました。

心不全など臓器不全の場合は、しんどい時期と回復・安定期が交互に訪れることが多いようです。そのしんどい時期に救急で病院に搬送され、そこで亡くなるという場合もあります。前回に「病院と在宅医療・介護との連携が大きな課題」だと書きましたが、その意味は、本人や家族が希望すればもう一度「生活の場」つまりパンセや自宅に戻って最期を迎えることができるかと問題を立てたときに、まだまだ課題がたくさんあるということです。

**宝塚
支部**

**コロナ禍でも、
できることから**

多彩な企画を開催

今年度、印象に残った企画は、7月の親子企画「シャボン玉セミナー」、9月のオンライン「つながれ！生産者交流会/新生酪農」と11月の「オンラインでセレクト、Xmas、お正月限定品を自宅から選びましょ♪」です。

7月の企画は、今年度初めての実開催でした。お母さんはせっけんについて学習し、子どもたちは「こねこねせっけん」作り。参加された皆さんが楽しそうに過ごすのを見て、実開催の良さ、楽しさを改めて実感しました。

しかし、この後から兵庫県では感染者が再び増えはじめ、9月は急遽オンラインに変更。気持ちも沈みがちでしたが、それでも、オンラインだからこそ出来ることをと気持ちを切り替えて企画しました。ヨーグルトの学習では、生産者のお話を聞きながら、自宅から工場見学ができました。マスクを外して気楽に参加できるオンラインの良さも感じました。オンライン企画では、参加している組合員がなるべく一緒に企画を体感してもらえよう、ヨーグルトの食べ比べ食レポや、クイズを生産者と一緒に出すなど、工夫しました。



工夫を凝らして生配信。

11月企画では、Xmasの飾りつけの前で、Xmasやお正月の消費材を取り寄せ、食レポをしました。2台のカメラを使い、「電子レンジで解凍してみた」「切ってみた」「盛り付けた」「食べてみた」を生配信。参加者にはオンタイムな様子が伝わったようで、「写真からは伝わりにくい消費材の、実際の大きさや取扱い方などが良く分かった」という声をいただきました。

12月からは実開催で、エッコロ講座「ヨガ」を旧宝塚音楽学校で行いました。1月28日には、企画を行うのは3年ぶりの場所、「ピピアめふ」でLP講座「iDeCo学習会」を開催します。

沢山の組合員が交流できるように

コロナ禍で、オンラインが多くなった年度前半でしたが、組合員どうしのつながりを絶やすことなく、年度後半は実開催で、より多くの組合員が参加できる企画作りを目指して、活動していこうと思っています。

また宝塚支部は、宝塚市、川西市、猪名川町、西宮市北部と、大きなエリアを持つ支部です。来年度は、少しでも様々な場所で企画開催し、まだお会いしたことのない組合員どうしがつながれるようにと思っています。(宝塚支部担当理事 内田瑞穂)

大好きな消費材



= アラビアータソース(2袋) =
365円(税込394円)

様々な料理のアレンジにとっても便利なので、いつも切らさないようにカタログに出たら4袋分購入しています。唐辛子とにんにくの効いたピリッと辛めのトマトソースで、味が濃いめについているので、野菜炒めなどに半分くらい入れたり、いつも同じになりがちな普通の料理の味変に使っています。バジルやオレガノの香りが良く、時短で手軽にイタリアンへ変身してくれるので、仕事終わりに急いで作る夕飯に重宝するレトルトソースです。そのままパスタに和える場合は少し濃いめなので、ツナやほうれん草、ウィンナーと共に和えるとコクが出てまろやかになりオススメです。ピリ辛好きの我が娘は、このソースを使って煮込んだ野菜たっぷりのミネストローネがお気に入りです。私的には唐辛子のカプサイシンが、ダイエットにも効くといいなあ〜?などと期待もしています(笑) (宝塚支部クリエイター 高橋理紗子)

今月の組合員

割高だと思ったけど…

小山 綾奈さん 尼崎支部 2019年3月加入

手軽に使えるけれど、食塩や添加物等が一切入っていない出汁用パックを探していて生活クラブに加入しました。加入当初、食の安全は大事だけれど全体的に割高だな〜と感じ、だしパックと調味料以外はあまり利用していませんでした。

モニターに誘っていただいたのをきっかけに、消費材のこだわりや安全性を知ることができ、今ではほとんどの食材を生活クラブにお願いしています。食の安全を守り続けていくためにも、しっかり食べて応援していこうと思っています。関東に再転勤になった夫は、生活クラブのデポー[※]を利用しています。関西にも欲しい…

※首都圏の生活クラブには組合員が運営するデポー(店舗)があります。

つれづれとしせいかつ
徒然都市生活

～「都市生活」らしい、たすけあい制度を目指して～

エコロ審査会

生活クラブ生協では多彩な組合員活動が盛んです。

今年度は、その活動とそこで活躍する仲間を紹介します。

エコロコーディネーター 小山奈緒美さん

「エコロ審査会」では、コーディネーター・理事・担当職員が月 1 度集まって、「エコロたすけあい制度」のケアや「エコロサークル」「エコロ講座」関連の申請書の内容が、ガイドブックに記載されている要件に合っているか審査したり、コーディネーターが関わった案件の情報共有などを行っています。審査のなかで「困りごとを助けている案件」であっても、給付要件を満たしていないケースや、依頼者に当時の状況の確認が必要なケースなど、いまの制度の課題が見つかることもあります。審査は慎重に、十分に討議を重ねながら行っています。先日は、より使いやすい制度を目指すためのアンケートの内容を検討しました。

また、定期的に「エコロレター」や機関紙都市生活コラム「100円のたすけあい」も書いています。制度について詳しくお知らせしていますので、ぜひお読みください。

「審査は事務的な感じ?」と思われるかもしれませんが、顔なじみの組合員の名前がある申請書を拝見すると、「都市生活」ならではの人のつながりを感じます。1 人でも多くの加入を目指して、今後も堅実に、活動に取り組みたいと思います。



小山さん



エコロ審査会の様子



エコロの申請書～申請理由・状況の確認もしています。



もっと使いやすい制度にするためのアンケートを実施。

理事会報告

2021年度第7回理事会報告 2021.11.29.10:00～14:32 於神戸市勤労会館307
出席理事：16名(実出席16名)、出席監事：3名(実出席3名)
以下、報告承認事項(2項目省略)・協議決定事項(3項目省略)

1. エコロ審査会報告を受け、10月申請分10件中、9件の給付を承認。1件は共同購入補償の要件に該当しなかった。
2. 住吉川小水力発電所を実現する会の水車くるくる講座・第2回の開催状況の報告を受けた。申請した補助金受給できるまで、一時的に理事会予算から追加支給することを承認した。
3. 11月度関西運営委員会報告を受け、内容を確認した。香住の松葉がに宅配企画は相場が高騰し安定しないため、年明け以降も当面企画できない。
4. 兵庫県生協指導検査講評事項の内、回答送付事項以外の運営面の5項目、会計面の2項目について、対応内容を承認し、今後、是正する。
5. 2021年度冬季賞与の支給を決定した。10月度までの決算報告をもとに業績反映分として予算に0.2ヶ月分増額支給する。
6. 関西運営委員会からの「よやく・る」答申案について、理事からの意見・質問集約をもとに協議し、提出する単協意見・質問を決定した。
7. シャボン玉月間ポスター原画、キャッチコピーの募集提案を承認した。
8. エコシュリンプ産地とつなぐオンラインATJ交流会と民衆交易についての理事研修企画の提案について討議確認した。

(会議報告)
連合理事会、各委員会の報告および各担当理事会の報告を共有した。
(事業報告)
10月度決算報告を確認した。供給高は計画比100.7%、前年比97.6%。経費は予算比93.3%(人件費93.1%、物件費93.3%)、GPR=供給剰余率は計画を0.04ポイント上回った。結果、経常剰余金は予算を482万円上回った。11月加入は102名で計画を25名下回り、脱退は70名で計画より90名少ない。長期未利用者への意思確認による脱退申請が計画より遅れているため。

2ページ「エコロたすけあい制度」もごらんください。



Q 食べるカタログにある「美食百彩」とはなんですか？

A 「美食百彩(びしょくひやくさい)」は、長年親しんできた生活クラブの消費材を食べ続けて、健康に私らしく暮らしたいという組合員の声に応えるために、「彩り豊かに」「簡単に食べやすく」「低栄養状態を予防」することを目的として開発された総菜シリーズ。高齢者に限らず、大人から子どもまであらゆる世代の健康な毎日の食卓をサポートする消費材です。

生活クラブ連合会が委嘱する管理栄養士も参加したチームが開発しました。新しく開発されたもののほかに、既にある消費材でこのコンセプトにあった「美食百彩SELECT」もあります。

「美食百彩」は、原材料にできる限り生活クラブの消費材を使っていて、シンプルで家庭的な味付けです。容量は2人分を想定しているので、誰かと一緒に分けずとも食べれば会話のきっかけとしても楽しめます。小容量なので、あと一品という時にも活躍する総菜です。





4月から

よやく・る

はじまる！

生活クラブでは、定期予約・登録での消費材利用をすすめています。予約・登録利用を継続することで生産者を後押しし、安心の品質・公正な価格・持続可能な生産と消費をめざしています。しかし、生産現場の高齢化や後継者不足、異常気象による被害、物流面の人手不足などの課題は簡単には解決できません。そこで、関西6生協で協議を重ね、持続可能な生産と消費のあり方をより強めるため、2022年4月より統一ブランディング『よやく・る』としてスタートすることになりました。

○『よやく・る』って？

現在、配達サイクルによって、定期予約(牛乳、たまご等)、定期登録(竜おうみ米、生豚スライスセット等)、シーズン予約(果物)と分かれています。4月から予約品は全て『よやく・る』となります。基本的に通常カタログ品と予約品『よやく・る』には価格差を設け、よりおおぜいの組合員の利用をめざします。

○どんな品目があるの？

これまでの予約・登録品目だけでなく、鶏肉、牛肉、エコシユリンプ等、新たに10品目程度が加わります。品目によって、毎週、隔週、月に1回等、お届けサイクルも異なりますので、ご家庭によっていろいろ組み合わせて利用できます。

○『よやく・る はじまる』キャンペーン

品目や登録方法などは、2月に配布予定のチラシをご覧ください。事前予約も10週(3/7~)にスタートします。

新しく『よやく・る』で取り組めます!!



(一例)

『よやく・る』で、よりおおぜいの食べるチカラを
あつめて、「持続可能な生産と消費」をさらに進め
ていきましょう！

職員こぼれ話

名谷センター
大崎 翼

生活クラブ生協の職員が、日ごろの業務、身のまわりのできごとを通して見たもの、聞いたことをお伝えします。

「都市生活」でよかった

組合員の皆様こんにちは！ 昨年の1月、名谷センターに入職しました大崎です。入職してから1年近く経ちました。私が一人で初めて配達に出た時は、人見知りという性格もあり、配達先でなかなか世間話などをする事が出来ませんでした。しかし、組合員の方々から色々話し掛けて頂いたおかげで、少しずつコミュニケーションを取れるようになりました。また、私が消費材のオススメをしようとする、逆に消費材をオススメして下さるのでとても嬉しいです。オススメして頂いた消費材を色々食べ過ぎたせい？なのか、生活クラブに入職する前よりも体重が3kg増えたので、今はダイエットを頑張りたいと思っています。目指せ5kg減量！！

でも、消費材でオススメあれば、また教えてくださいね。

2021年11月号より

機関紙モニターの



2030年行動宣言 重要目標No.4

最近私たちでも分かるぐらいの気候変動が起こっており、地球にやさしいエネルギー作りがとても大切だと思いました。私たち一人ひとりの選択によって、少しでも気候変動が起きないようにしないといけないと改めて感じました。

(宝塚 あすか)

編集雑感

2022年最初の機関紙をお届けします。と言っても、これを書いている12月半ばは、年末年始の注文に向けてカタログと格闘する期間です。2021年の最終週は12/26(日)~30(木)と1曜日ずつ繰り上がっての配達でした。年始は1/5(水)からで、月・火曜日配達の方は第2週(1/10~)の配達までお休み。この機関紙が届いたころは、年末年始を振り返って注文しくじったなあと反省しているかも。同じ轍を踏まぬよう、今から心しておきましょう…ん？鬼が笑う？(T)